

4. 到達、先導管回収



マンホール1号到達



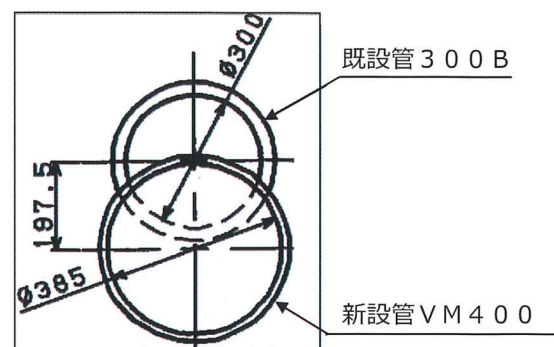
先導管分割回収



先導管ヘッド



拡芯スズタイプ:施工完了後モルタル充填前

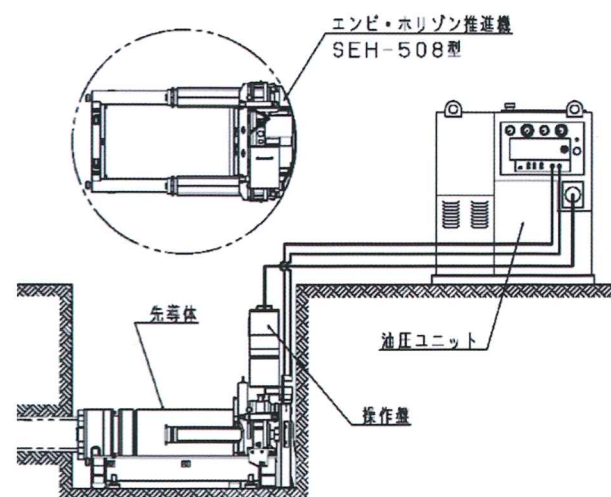


既設管・新設管断面図

◆改築工法機械仕様

	SEH-508	SEH-616
◇本体	1882×1058×1510mm	2300×1354×1630mm
重量	1.5 ton	3.2 ton
◇油圧ユニット	1.5 ton	2.4 ton
重量	1882×1058×1510mm	2300×1354×1630mm
回転トルク	10kN・m	20kN・m
回転数	5~30min ⁻¹	5~24min ⁻¹
推進押力	800kN	1600kN
ストローク	675mm	675mm
適用管径	Φ200~Φ400	Φ300~600

注:呼び径はヒューム管



改築推進工法 パイプキュア工法



〒104-0032 東京都中央区八丁堀1-9-8 三和機材(株)内
 TEL (03)6891-3458 FAX (03)6891-3462
 URL <http://www.pipe-cure.gr.jp>
 Mail info@pipe-cure.gr.jp



パイプキュア工法研究会

一工程方式で老朽管を破碎

新設管を布設

■ 改築推進工法の概要

○本推進工法は一工程方式で老朽管を破碎し新設管を布設する回転破碎式工法です。

発進立坑は小型φ2.0m以上で発進、到達孔は1号人孔以上で回収可能です。

狭隘な場所での施工にも適しています。

■ 特徴

- ◆ 本工法は一工程方式で老朽管を破碎して新設管を布設する回転破碎方式です。
- ◆ 既設管のズレ・たるみ・勾配の修正が可能です。
- ◆ 既設管はヒューム管（B型・E型）・陶管・エンビ管（リブカラー、SUSカラー）が可能です。
- ◆ 専用先導管を用意するのみで設備投資面でも安価です。
- ◆ 水替えはバイパス方式により流量確保します。
- ◆ 取付管は①事前に本管と縁きりし新管布設後再構築します。

■ 適用範囲

既設管種	サイズ	標準延長	土被り	土質	滞水砂層	新設管・管種
ヒューム管	Φ200～Φ600	50m	1.5m以上	普通土	可	ヒューム管 レジン管 エンビ管・鋼管 ダクタイト管
陶管	Φ200～Φ450					
エンビ管	Φ200～Φ500					

注1:既設管が推進用ヒューム管、鋼製カラーの場合は施工出来ません。

■ 改築推進施工パターン

区分	立坑寸法	既設コンクリート管の場合
発進立坑	Φ2.0m	Φ200～Φ350
	Φ2.5m	Φ400～Φ600
到達立坑	1号人孔(Φ900)	Φ200～Φ350

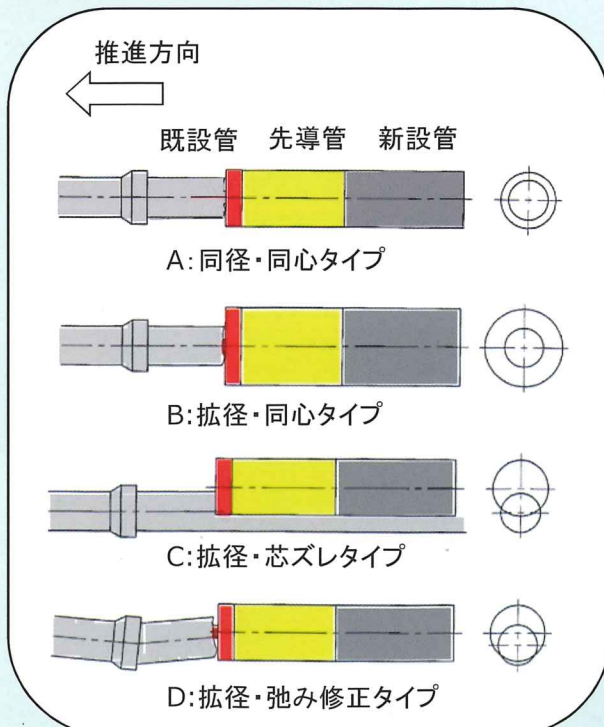
注2:Φ400以上については到達が1号人孔の場合は、1号人孔回収はできません。
手前にΦ1500回収立坑を構築する必要があります。



ウェーブカッターヘッド I 型

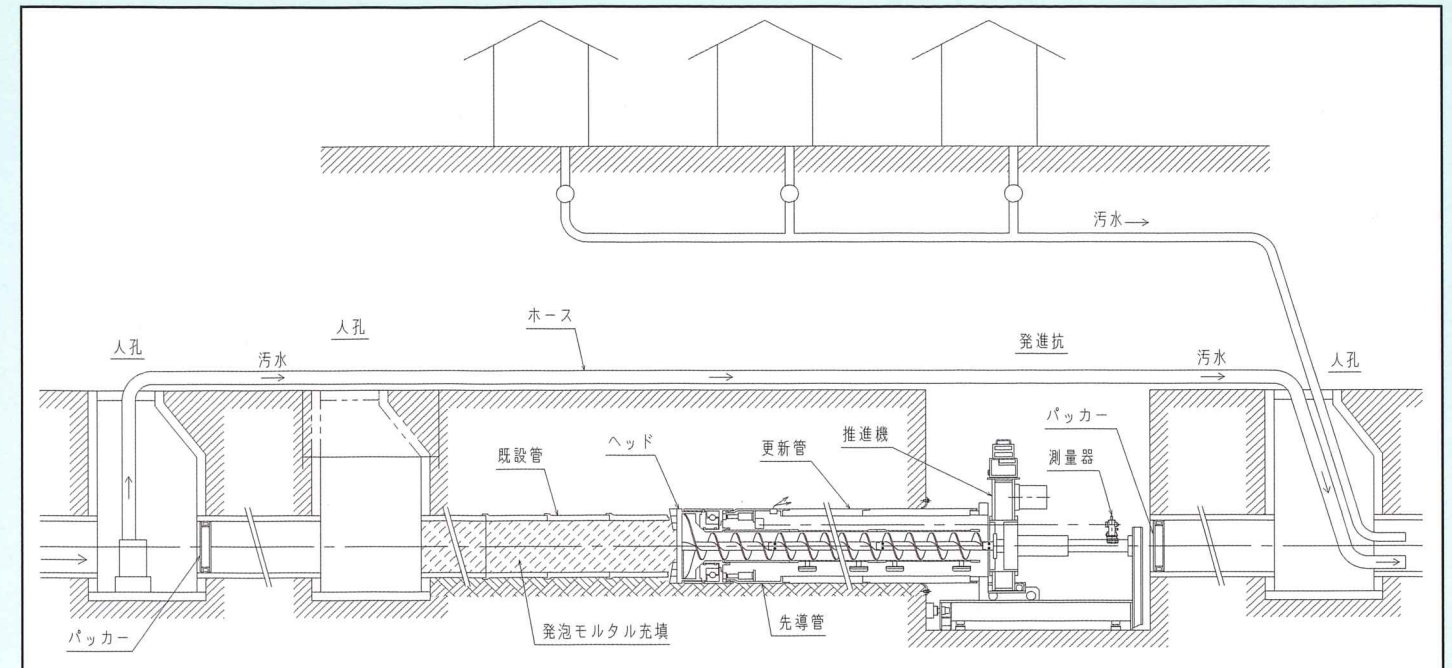


ウェーブカッターヘッド II 型



注: 特殊な改築パターンは弊研究会に御相談ください。

■ パイプキュア工法システム概略(既設管充填方式)



■ 施工例

1. 管周辺埋設等の調査
(ガス管・電力管・通信ケーブルの有無確認)



ガス管の沈下量を測る沈下絵の設置

2. 改築推進用
先導管の発進



切削中の切削ズリ及び鉄筋状況

